

研修名	北九州市自殺未遂者支援者研修（消防局職員編） ～自殺の危険からみた自殺予防の基礎と救急対応における精神症状の理解～
講師	福岡大学医学部 精神医学教室 衛藤 暢明 医師
開催日時	令和7年10月17日（金） 10:00～12:00
開催場所	北九州市消防局訓練研修センター 本館2階 第1研修室
参加者数	30名 （北九州市消防局新規採用職員）
研修の内容等	【研修内容】 自殺未遂者と接する可能性のある消防局職員で、新規採用者向けの研修を行いました。 自殺に追い込まれる人の心理状況、SAD PERSONS SCALE の紹介、医療機関への繋ぎ方、自殺未遂者への対応方法（TALK の原則）など、演習を交え、すぐに実務に活かせる内容について講義がありました。 今後も、多職種を対象に研修を行い、北九州市全体の自殺対策強化を目指します。 【講義・演習の様子】 
アンケート結果から	・TALK の原則に従って、相手のことを心配していることを伝え、死にたいと思っているか素直にたずね、相手が話すときに口をはさまず、支援者がまずやってみるということを忘れずにいたいと思う。 ・自傷や自殺未遂をしてしまう方にどのように接して、心を開いてもらうかなどを色々なことを学んだ。 ・自分がこうしようと思っていたことが実はだめな行動だったということを知れたのが良かった。 ・現場で活動するうえで、そのような現場に出会うことがたくさんあると思う。本日習った TALK の原則を利用していきたい。 ・徒手拘束（リストロック）や脚を押さえる方法は現場でも必ず必要となる技術だと思った。 ・演習することで対応の難しさや大切さを知ることができた。また、様々な状態・状況に対応できるようにたくさんのことを教えてくれて嬉しかった。